



自分のデザインがそのまま実印に！



ご希望のイメージそのままに作成が可能です。

1. 貴社のロゴマークの意味合いとそのロゴマークを印鑑などに彫刻しようと思われたきっかけを教えてください。

新しく事業を始めるにあたり、仕事の鬼と8の字の末広りの良い意味を取り入れて、鬼と8をイメージしたロゴマークを自身で作成しました。一目でメイシンの印鑑と分かるようにしたかったですし、印鑑は会社の顔の一つだと考えているので、特に社印にはこだわりました。

2. ネットで弊社を見つけて頂きましたが、実際にご来店いただいております。良かったところを教えてください。

メールや電話だけですべてを伝えきれませんが、顔を見て話をすることでより良い商品が出来上がると思います。

私は誰に作成して頂くのも大切な事だと考えていますので、お会いして安心しておまかせ出来ました。

3. 商品の仕上がりには満足いただけましたでしょうか。

自分がデザインしたロゴマークが印鑑に入っているのを見た時は感動しました。本当にありがとうございました。

チームポロシャツ・ブルゾン

各地で様々な行事やイベントが開催されています。中央区笹丘校区でも民生委員の方々は、朝の小中学生の登校見守り、高齢者への声掛けや各種イベントなどの地域行事のボランティアとして日々活動されています。



今月の表紙

田舎の田んぼにあたかも絨毯を敷いた様に咲くレンゲソウ。「あなたと一緒に心(苦痛)がやわらぐ」という花言葉のとおりその光景には心が癒されます。

インプレス福岡株式会社 デザインはんこ

福岡市中央区赤坂1丁目11-13 大稲ビル4階 〒810-0042

☒ info@design-hanko.com

月～金/9:00～18:00 土/10:00～18:00 定休日/日曜・祝日

TEL:092-752-0888 FAX:092-752-0822

起業するなら、インプレス！



レンゲソウ (撮影地:福岡県八女市)

起業カフェ

vol.61 ユニクロ

『経営者になるためのノート』セミナー開催しました！

“経営者として成果をあげる、経営者に必要な4つの力”

変革する力+儲ける力+チームを作る力 +理想を追求する力

ランチェスターお客様作り実践会主宰、(有)羽山プロジェクトオフィス 代表取締役の羽山直臣氏を講師にお招きして、61回目の起業カフェを開催しました。



今回の起業カフェで使用した教材は、ユニクロの創業者 柳井正会長が幹部育成用に作成した『経営者になるためのノート』(PHP研究所)で、経営者として成功するためのノウハウが詰まっている。経営に必要な4つの力高める方法を具体的実践的に提示している『経営者になるためのノート』を中小企業でも応用できるように分かりやすくレクチャーして頂きました。

経営者になるためのノート(柳井正著)

参加者の声

「経営者になるためのノート」は自分も持っていて勉強していましたが今回の勉強会で深まりました。自社で使える戦略もありましたので実践していきます。

パッケージ製造会社経営 G様

目標を高くあげることが大切である。時間を有効に使える様に工夫しなければと改めて思いました。

販売促進コンサルティング会社経営 M様

「顧客は未来に集中する」、「全てをお客様のために徹する」など気付きを確認し、実行していきます。

社会保険労務士 T様

ランチェスターやドラッカーの法則から知らないうちに離れていたと確認しました。知らないうちにお客様のことを忘れて自分中心になっていると確認しました。社員、お客様に対してよい質問をしていきたいと思いました。本日のような経営に関するテーマのセミナーに興味があり、本日のセミナーはとても満足しました。

映像制作会社経営 S様



講師

羽山直臣氏

ランチェスターお客様作り実践会主宰 (有)羽山プロジェクトオフィス代表取締役

著書「小さな会社のすごい社長」「小さな会社のできる社長」(フォレスト出版)合計8万部発行。月刊ランチェスター法則実践事例羽山レポートを10年以上135号発行。

全国商工会連合会講師 福岡商工会議所講師



ドラッカーを読んだら会社が変わった!

--日本企業による実践の教科書--

著者:佐藤等
編集協力:清水祥行
出版:日経BP社

ドラッカーのマネジメントを理解し、実践する一番の教科書

「ほとんどあらゆる組織にとって、もっとも重要な情報は、顧客ではなく非顧客についてのものである」「組織は目的ではなく手段である」「すでに起こった未来を探せ」「成果をあげる者は仕事からスタートしない。時間からスタートする」「組織の中に成果は存在しない。すべての成果は外にある」

本書はドラッカーの著作に学んで、成果をあげた日本の中小企業の物語。ドラッカーの言葉そのものは理解し難いフレーズも少なくないが、本書では様々な業種の経営者がドラッカーの言葉に触れて、脳裏に残った言葉を手がかりに行動を起して、企業が改善・再生していく18話の物語として紹介されている。

その18話はノンフィクションで如実に紹介されているため、事業・仕事・人・セルフの4つの領域におけるマネジメントに係るドラッカーの言葉をより深く理解することができ、読み解きながら否応なしに自社の様々な局面に思いを巡らせてしまう。ドラッカーの著作や言葉には、不思議な力があり読者を動かしてしまう。自社(自身)の環境に鑑みて、今の自分に最も必要なドラッカーのワンフレーズを見つけ出し、その一言を徹底的に実践する、実践したくなる一冊だ。